



Beyond KUSS , 2025 !!



K 値

中間考査、自身の課題が見つかりましたか。共通テスト模試を含め、夏季休業までの学習をどのような方針で進めていくか、考える材料にしてください。多くの人が、基礎・基本の強化・充実が最優先課題です。勘違いした学習にならないよう、十分に注意しましょう。

進路課では卒業生の進路状況を「K 値」という値で追跡しています。「K 値」の「K」は、基礎、基本、基準、共通テスト、可能性、危険性、根拠など、いろいろな言葉に由来しています。「K 値」は 6 年で履修する教科・科目(体育を除く)の達成度を数量化した指導資料です。算出方法は、以下のとおりです。

- (1) 各教科・科目の共通テスト模試(6・11 月)の素点の平均値を算出します。
- (2) (1)で算出した各教科・科目の平均値をもとに 1000 点満点の値を算出します。
- (3) (2)で算出した 1000 点満点の値の得点率が「K 値」になります。
- (4) 受験教科・科目が 1 回の場合、平均値でなく受験回の素点を算出に用います。
- (5) 2 回の受験機会が 1000 点満点算出に必要な値が不足する場合、未算出になります。

簡易な算出方法は、共通テスト模試の 1000 点満点の得点率の平均値です。なお、10 回生以前は 1000 点満点ではなく 900 点満点の得点率で算出しています。

「K 値」と共通テスト自己採点の関係：散布図、箱ひげ図

省略

過去 3 年間、8 回生～10 回生の K 値と共通テスト自己採点結果との相関係数、散布図、それぞれの箱ひげ図履修しているみなさんなら、いろいろなことを読み取れると思います。

8 回生の共通テストは全国平均が低く、70%台で東大や医学科合格が数多くありました。そのようなときの共通テストと「K 値」は高い相関を示しています。標準的な得点状況であった 9 回生・10 回生の共通テストで 8 割を超えるのは、「K 値」65 以上の人たちです。共通テスト模試で各科目 60%以上得点すると高得点が期待できます。それは、各科目の基礎・基本の強化が一定程度達成できているからです。

<保護者の方々にも読んでいただきたい>

『Beyond KUSS , 2025 !』など進路課が発信する情報の一部を HP に掲載しています。

特別選抜

右図は過去 3 年間の国公立大学及び私立大学の特別選抜(総合型選抜、学校推薦型選抜)出願者の合否状況です。国公立大学特別選抜に複数回出願する生徒は希ですので、ほぼ実人数に近いです。私立大学の特別選抜は、大学が出願校を指定する指定校型とどの学校からも出願できる公募型に分かれます。本校から私大指定校型への出願は学年にひとりいるかいないます。公募型は、限りなく学力検査だけで合否判定する学力公募型と学力以上に出願者の特色・個性を重視する特色公募型に分かれます。本校では学力公募型に出願する人もほとんどいません。

省略

国公立大学の特別選抜は、専願(合格したら必ず入学する)が基本です。最近 3 年間に 158 名受験し 60 名が合格しています。合格率約 38%です。一般選抜の最近 3 年間の合格率は約 33%です。「特別選抜は合格しやすい」と勘違いしている人は要注意です。合格者平均「K 値」は 68、不合格者平均「K 値」は 66 です。その差は 2 ポイントしかありません。一般選抜の場合は合格者平均と不合格者平均の差は約 7 ポイントです。10 回生では特別選抜不合格者平均が合格者平均を上回っています。

国公立大学、特に共通テストを課す難関国立大学の「特別選抜」は、一定レベル以上の受験学力を有する受験生が、受験学力+ α の部分で合否を分けることになります。

右表は 10 回生の特別選抜での合格・出願・合格率を示しています。標本数が少ないので、統計数値としては参考程度です。みなさんが希望する大学を受験している先輩はいるでしょうか。

本校生徒はひとりひとりが卒業研究に取り組み、大学で学ぶ課題を自覚しているため、難関国立大学特別選抜への出願が多いです。11 回生も同様の傾向があるかもしれません。特別選抜出願を考えている人たちは以下の点を十分に理解し、出願するかどうかをもう一度しっかり検討してください。先輩たちも覚悟を決めて出願しています。11 回生のみなさんも中途半端な気持ちでなく、覚悟してください。

省略

(1) その大学に出願しなければ自身の人生が成立しないと思うくらい進学したい大学か

(2) 特別選抜は必ずしも合格しやすいわけではないことを理解しているか

(3) 特別選抜に出願するために、夏季休業中及び秋季に出願準備に相当時間を費やす覚悟はあるか

(4) そのために、教科の学習の時間が十分にとれないことがあることを理解できているか

(5) 一般選抜の場合、出願から合格発表までは 6 週間程度。特別選抜の場合は短くて 2 か月半、長い場合は 3 か月半。特別選抜の合格発表までの期間、一般選抜に向けての学習に集中できるか。不合格の場合、気持ちを切り替えて前進できるか

(6) 共通テストを課す特別選抜で不合格の場合、約 10 日後が前期日程本番です

◇ 安易な気持ちで出願すると受験は大混乱します。

<保護者の方々にも読んでいただきましょう>

『Beyond KUSS, 2025 !』など進路課が発信する情報の一部を HP に掲載しています。